



上 建 第 1 3 3 号  
平成19年 5月 1日

国土交通省道路局  
局長 宮田年耕 殿

奈良県上北山村  
村長 福西 力



道路整備の中期的な計画の策定にあたっての意見の  
提出について（回答）

平成19年4月2日付国道企第114号にて依頼のありました標記の  
件につき、別紙のとおり報告いたします。

# 道路整備の中期的な計画の策定にあたっての意見について

奈良県上北山村長 福西 力

## 1. 今後の道路政策や道路整備・管理について

### ●重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

- ① 通勤、通院などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
- ② 大雨・大雪や地震などの災害、重大事故などへの備え
- ③ 道路管理の充実

### ●高率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ① 個別の事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理を徹底する
- ② 事業の実施にあたって、早い段階から国民の考えや意見が十分に反映されるような取組みをもっと行なう
- ③ 沿線住民などが道路の管理にもっと参画できる取組みを行なう

### ●その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

1.道路は地域の活性化を図る上で、欠くことの出来ない最も基礎的なインフラであり、特に国道169号においては、総合病院を持たない吉野山間地域にとり、正に“命の道”であると共に国道169号は沿線住民にとり生活の動脈として、産業・経済の発展や、医療・福祉など必要不可欠な道路であります。

そのような中、本年1月30日に、本村地内の国道169号における崩落事故により、3名の尊い人命が失われるという重大な事態が発生した事は誠に残念でなりません。

今回の崩落事故による、国道169号が80日間もの長期全面通行止は、地域住民はもちろんの事、三重県南部地域にいたる広範囲に影響を与えました。

自動車が唯一の交通手段である吉野山間地域にとり、災害に強く、安全で安心して通行できる道路網の整備は緊要であることから、次の事

項につき対策を講じる必要があると考えます。

- ①今回発生した国道169号崩落箇所の恒久対策としてトンネル工法の検討
- ②防災点検結果における本村の要対策箇所・48箇所の早期対策事業の実施
- ③新伯母峰トンネル(昭和41年開通・旧規格・建築限界3.8m)の改良・・・南紀方面より大阪方面への大型車両の増加によるトンネル内での対向に支障をきたしている。
- ④国道309号の整備・・・改良・災害防除事業の促進  
国道169号のバイパス道路として、又、平成16年世界遺産に登録された“大峰奥駆道”への最短ルートでもあり、本村にとり天川村にとり、広域的にも重要な道路である。

## 2. 道路特定財源の確保

- ・奈良県の道路整備は、全国最低レベル(43位)にあり、その中でも本村のような山間部は、まだまだ道路整備が必要。
- ・地域の再生は、道路整備であり、交通ネットワークが重要
- ・地域の格差是正のためにも道路整備が重要であり、道路特定財源なくして、地方の道路整備は出来ない。

以上